

# 第 11 回リーガルオペレーションズ研究所 議事録

## 開催日時：

2026 年 3 月 12 日（木）17 時 30 分から 18 時 10 分

## 開催場所：

株式会社 LegalOn Technologies 本社 19 階 会議室

## 出席者：

研究員（敬称略、あいうえお順）

稲村、打田、河野

事務局

大原、奥村、今野（記）

## アジェンダ

- ・ リーガルオペレーションズ研究所の今後の方向性について

## サマリー

- ・ 既存の Core8 を前提とした実践的な活用方法やベストプラクティスを提示することを研究所の主な成果とする方針で概ね合意された。
- ・ アウトプットとして、法律系雑誌等において連載形式で発表を行う案が検討された。

## 議事の経過

### 1. 今後の方向性についての議論

- ・ 研究所の今後のアウトプットの方向性について議論がなされた結果、既存の Core8 を前提とした実践的な活用方法やベストプラクティスを提示することを研究所の主な成果とする方針で概ね合意された。
- ・ 具体的なアウトプットとして、法律系雑誌等において 6 回程度の連載形式での発表を行う案が検討された。連載ではリーガルオペレーションズの実践をテーマとし、具体的な業務シーンを題材とした Core8 の活用方法の解説などが候補案として出された。
- ・ また、本研究所の特徴として、Core8 策定に関与した第一世代のメンバーと、実務を担う次世代のメンバーが協働することにより、実務的かつプラクティカルな知見の整理を目指すことが確認された。
- ・ アウトプットの目標時期については 9 月頃までを目途とすることとされた。

### 2. 今後の進め方

- ・ 次回定例会において、具体的な業務シーン・ケースの議論を行うことが決定された。